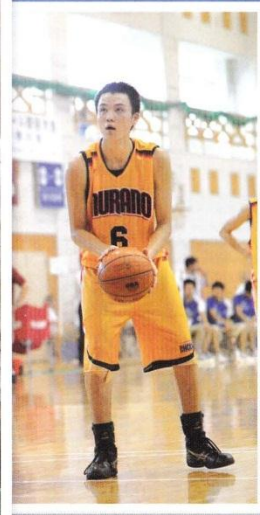


School Life 2011

リアル

神戸村野工業高等学校の“今”



※地域情報誌“月刊ぶらっと”掲載分
(2011年4月号~10月号)より抜粋

Real TOPICS

- 平成22年度進路
- ◆進学：甲南大学・龍谷大学・神戸学院大学・大阪学院大学・大阪産業大学・大阪電気通信大学・大阪工業大学・流通科学大学など
 - ◆就職：三菱重工・川崎重工・関西電力・三菱電機・神戸製鋼・住友金属工業・山陽電鉄・神戸発動機・北神急行など

◆「人は人のために尽くすをもって本分とすべし」…創業者 村野山人

地域とのコラボレーション
当校は地元長田区に位置する学校でもありまた地域に溶け込む主旨から、工業高校の特性を活かし、地域のイベントには人的、技術的に積極的に参加しています。



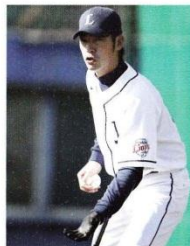
昭和初期時代の校門 同時代の校舎

◆お～い！黒田、安達、卒業時にプレゼントした論語、たまに読んでくれる？(中嶋)

●1992年、中機教室から2人の生徒がドラフトで選ばれた。当時、先生の提案で、生徒達はアルミ缶を集め車椅子に変えアジアアフリカの病院に贈っていた。

●黒田さんが新山千香さんと結婚した時、記念バット持参で自宅まで報告した。田舎の宇野をバクバク食べる千香さんを見て「黒田はいい嫁さんもらったなあ」と彼女のファンに。

2人の記念色紙を今も大切に持つ中嶋先生の笑顔の中嶋先生。



二軍内野守備走塁コーチとして選手育成の毎日である。その時、レギュラー9名の内7名が2年生、エースは阪神に入団した安達でした。嬉しかったですねえ。今、多くの高校球児に言ってあげるとすれば、まず目標をしっかりと設定する。練習のための練習はしない、終わってから自分のための練習をやる、さらに帰ってランニング、だと。当時それが苦にならなかったんですねえ。その体験が今、コーチをする上で役だっています」別の日、今春退職をする恩師である中嶋先生にインタビューした。「黒田は人を出し抜いても前に行くというタイプではなく、努力家で人の気持ちをよく理解する子でした。今、指導者の道歩んでいるのは彼の天職だと思いますよ。」とエールを贈る。最後に黒田さんは「今二軍の若い選手に、野球を好きになること、プロが最後ではないこと、社会人としての大事なことを教えています。プロは個人事業主ですから、努力が仕事なんです。それを止めたとき首になるだけです」(インタビュー/高嶋)



神戸村野工業高等学校

神戸市長田区五番町8-5
TEL.575-0230 FAX.578-4402
http://www.kobemurano-th.ed.jp

大正10年4月(1921年)開校。県内唯一の工業技術教育を行う私立校。「資格と技術の村工」として多くの卒業生が「日本のものづくり」を支える。機械科・電気科・情報技術科・機械電子科・普通科があり一学年600名弱の定員数。

1 先輩諸氏、かく語りき

一番嬉しかったこと？…やはり甲子園出場です。学校も友達も家族もベンチもスタンドも、もう一体となつて！

埼玉西武ライオンズ 黒田 哲史
平成5年3月卒



2 我が校の名物教師

「資格と技術の村工」と言われるまでには、挑戦と戦略があった：

機械科副科長 教諭

黒厚子 満



技能検定の推進と普及に対し黒厚子先生に贈られた感謝状



第59回全国高等学校スキー大会(白馬)

「黒厚子(くろこうし)」という変わった名前は日本にハチ高原にしかない名前、先生の父の老家である。ハチ高原といえばスキーのメッカ、育つ環境に自然とスキーがあった。そんな青年が昭和62年に村工に赴任、休部中のスキー部を復活させ、スキー部監督としてここ11年間でインターハイ34名、国体6名、高校選抜8名、リレーでは3度、県代表として出場するまでに成長させた。一方村工は「資格と技術の村工」と言われるくらい在学中の資格取得率が高い。結果、大手企業や名門企業への就職率が高い。しかし、ずっと前からこの方針があったわけではない。実は平成13年度から学校が一丸となって本格的に取り組んできた。「生徒にばかりやれやれもおかしい、我々も資格を取ろう」と、先生達も積極的に資格取得に挑戦した。その結果、技能検定・機械検査3級では、平成15年度から平成22年度まで実技合格者88%、学科合格者68.8%、総合合格者59.5%という驚異的な数字を残したのである。合格率はおそらくトップクラス。先生達が志向した村工の方向性とはこうだ。「工業系私立の魅力づくり」→「検定・資格取得者の向上(社会に即した実学をベースに)」→「就職率アップ」という構図がある。ご存じの危険物取扱者試験(法律、性質、物理化学)、普通、大学卒で30%の合格率だという。村工では過去に最高52.5%(講習受講者中)という合格率を誇ったことがある。(インタビュー/高嶋)

神戸村野工業高等学校

神戸市長田区五番町8-5
TEL.575-0230 FAX.578-4402
http://www.kobemurano-th.ed.jp

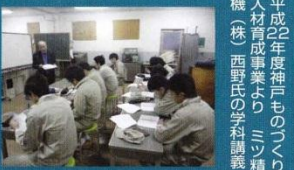
大正10年4月(1921年)開校。県内唯一の工業技術教育を行う私立校。「資格と技術の村工」として多くの卒業生が「日本のものづくり」を支える。機械科・電気科・情報技術科・機械電子科・普通科があり一学年600名弱の定員。90周年を迎えた。

Real TOPICS

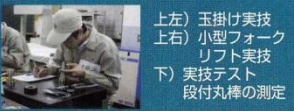
■平成22年度の資格・検定の取得者データ

| | | |
|-----------|----|------|
| 電気工事士 | 2種 | 12名 |
| | 1種 | 8名 |
| ガス溶接技能講習 | | 60名 |
| アーク溶接特別教育 | | 121名 |
| 危険物取扱者 | | 61名 |
| 製図検定 | 基礎 | 68名 |
| | 3級 | 325名 |
| 情報技術検定 | 2級 | 14名 |
| | 3級 | 140名 |
| 小型車両系建設機械 | | 160名 |
| フォークリフト | | 392名 |
| 計算技術検定 | 4級 | 262名 |
| | 3級 | 262名 |

ほかにも多数の資格・検定を取得しており昨年度の取得者の延べ人数は、2412名でした。ご質問等がございましたらご連絡ください。



平成22年度神戸セハロ人材育成事業のミツ精機(株) 西野氏の学術講義



上左) 玉掛け実技
上右) 小型フォークリフト実技
下) 実技テスト 段付丸棒の測定

※月刊ぶらっと 2011年6月号分 (2011年5月25日発行)

3 新入生がみる僕らの学校

中学はベスト16、全然納得がいなくて、やるなら強い所で、と思いました。

情報技術科一年 岡田 晃輝 (神戸市立駒ヶ林中学校卒)



長田区駒ヶ林中学校バスケット部時代

中学時代、朝4時に起床し近くの須磨海岸をひたすら走った。今それを高校での朝練に変え、6時半にはシュート練習、昼は筋トレ、授業後は夜8時迄練習…。彼は「僕は村野工業でないと、自分はないんです。今回先輩達がインターハイ初出場を果たしてくれました。僕たちの代でも先輩を超える結果を残したいです」と。求道者のごとくバスケットの道に突き進む。でも、男子校より女子もいて華やかな雰囲気との共学なんか良かったんじゃないの? 「そうですね、最初ちょっと後悔しましたが、いや、でも男ばかりがいいです(笑)」と、照れて言い直す顔に青春が見え隠れしていた。聞けば、期末試験はクラスで上位の成績だったらしい。「勉強の方でも、在学中にとれる



神戸村野工業高等学校

神戸市長田区五番町8-5
TEL.575-0230 FAX.578-4402
http://www.kobemurano-th.ed.jp

卒業生でパナソニックトライアズに入ったプロバスケの濱田卓実先輩がいる。彼が語った有名な言葉「村工時代の練習が一番厳しかった」。岡田君は今春入学、すぐ一年生ながら選ばれインターハイ予選のベンチ入りをした。今年、神戸村野工業はインターハイ初出場を勝ちとった。バスケとの出会いは小学校の少年団、中学はベスト16位、エースではあったがここでも納得いかないまま。バスケを続けるなら強い所でやりたい、そんなとき、神戸村野工業の藤井監督に声をかけられた。たまたま、朝4時に起床し近くの須磨海岸をひたすら走った。今それを高校での朝練に変え、6時半にはシュート練習、昼は筋トレ、授業後は夜8時迄練習…。彼は「僕は村野工業でないと、自分はないんです。今回先輩達がインターハイ初出場を果たしてくれました。僕たちの代でも先輩を超える結果を残したいです」と。求道者のごとくバスケットの道に突き進む。でも、男子校より女子もいて華やかな雰囲気との共学なんか良かったんじゃないの? 「そうですね、最初ちょっと後悔しましたが、いや、でも男ばかりがいいです(笑)」と、照れて言い直す顔に青春が見え隠れしていた。聞けば、期末試験はクラスで上位の成績だったらしい。「勉強の方でも、在学中にとれる資格はたくさん取って、就職にいかしたいです」ぶらっとがでる7月25日、ひょっとすると彼は秋田県代で行われるインターハイに選抜され、全国デビューを果たしているかもしれない。注目新人である。(インタビュー/高嶋)

←2011年4月13日～2泊3日 神戸村工恒例新入生全員参加オリエンテーション合宿(於・神鍋高原) …生涯の友や恩師に出会ったとよく話題にのぼる行事。

大正10年4月(1921年)開校。県内唯一の工業技術教育を行う私立校。「資格と技術の村工」として多くの卒業生が「日本のものづくり」を支える。機械科・電気科・情報技術科・機械電子科・普通科があり一学年600名弱の定員。90周年を迎えた。

Real TOPICS

■2011年2学期主な行事日程

| | | | |
|-----|-----|----------------------|-------------|
| 9月 | 4日 | 第三種電気工事主任技術者試験 | |
| | 16日 | 基礎製図検定 | |
| | 29日 | 体育大会 | |
| 10月 | 1日 | 第2回学校見学会 | |
| | 2日 | 第二種電気工事士試験(下期筆記) | |
| | 2日 | 第一種電気工事士試験(筆記) | |
| | 14日 | 実用英語技能検定 | |
| | 16日 | 情報処理技術者試験 | |
| | 19日 | 溶接技能講習試験 | |
| | 23日 | 危険物取扱者試験 | |
| | 28日 | 日本語能力検定 | |
| 11月 | 3日 | 創立記念日 | |
| | 12日 | 文化祭 | |
| | 13日 | ラジオ・音響技能検定試験 | |
| | 18日 | ラジオ技術検定 | |
| | 22日 | 芸術鑑賞会 | |
| | 26日 | 入試説明会(生徒・保護者対象) | |
| | 27日 | OG検定 | |
| | 27日 | デジタル技術検定 | |
| 12月 | 3日 | 第二種電気工事士試験(下期技能) | |
| | 4日 | 第一種電気工事士試験(技能) | |
| | 7日 | パソコン利用技術検定 | |
| | 12日 | フォークリフト実技講習 | |
| | 13日 | 14日 | フォークリフト実技講習 |
| | 15日 | 16日 | 砥石特別教育 |
| | 17日 | 第3回学校見学会 | |
| | 18日 | 危険物取扱者試験 | |
| | 21日 | 技能検定実技(機械検査・シーケンス制御) | |
| | 24日 | 大学・専門学校進学説明会(1、2年) | |

- 1年生全員受検の検定>
 - (機械)・・・計算技術検定4級、情報技術検定3級
 - (電気)・・・計算技術検定4級、3級、情報技術検定3級
 - (情報)・・・計算技術検定4級、情報技術検定3級
 - (機械)・・・計算技術検定4級、情報技術検定3級
- 2年生全員受検の検定>
 - (機械)・・・計算技術検定3級、基礎製図検定
 - (電気)・・・基礎製図検定
 - (情報)・・・計算技術検定3級、情報技術検定2級
 - (機械)・・・計算技術検定3級、基礎製図検定



創立90周年記念式典(昨春秋)

※月刊ぶらっと 2011年8月号分 (2011年7月25日発行)

4 「高校三年生」という今を生きる

新人戦で強豪校にボロ負けした、その日から毎日毎日…そしてついにインターハイ出場を獲得！

普通科三年 奥間 一也



インターハイで出場メンバーと撮影（左上が藤井監督）

「おはようございます！」って、挨拶は聞こえるようにはっきりと言え！」「返事はお腹におとす返事でないとかかん！」「目でやる気を出せ！」…練習や生活の規律面にも厳しい指導で有名な藤井監督から、連日激励の声が飛ぶここ神戸村野工業バスケット部。今年2011年、念願のインターハイ初出場を果たした。



今回、総勢30名をまとめる副主将の奥間君取材した。神戸村野工業に入学のいきさつは？「第一志望の公立高校をすべり、第二志望の村野に一般入試で入りました。中学でバスケットやってたんですけど、村野のバスケットはすごい選手ばかりやし自信がなくて入部は正直迷いました」。入部後、奥間君のやる気に火をつけたのが、ある強豪校とあつた新人戦、完膚無きまで大敗するのである。それがきっかけとなり監督と選手が一丸となり一層練習に磨きをかけ、見事、インターハイ出場。高校生活で印象に残っていることは？「藤井監督に言われた『器の大きい者は人の話をしっかり入れるが、小さい者は入らん、器は大事だ』という言葉が好きです。この高校は先生が一丸となって、進学や就職の相談にのってくれます。テスト用紙の裏に『今、困っていることは？』を書くコーナーがあって、悩みの多い僕らのことをいつも気にかけてくださっています。今年、秋田県で高校総体があったんですが秋田まで応援に来てくれました、先生達が。すごく嬉しかったです」。一般入試で入学、努力でレギュラーを勝ち取り1年の文集に書いた高校総体出場！を果たした。今、ある有名大学から誘いが来ている。インタビュー/高嶋 写真提供：(有)プロフォートサニー

←インターハイでの奥間君のプレイ

神戸村野工業高等学校
神戸市長田区五番町8-5
TEL.575-0230 FAX.578-4402
<http://www.kobemurano-th.ed.jp>

大正10年4月(1921年)開校。県内唯一の工業技術教育を行う私立校。「資格と技術の村工」として多くの卒業生が「日本のものづくり」を支える。機械科・電気科・情報技術科・機械電子科・普通科があり一学年600名弱の定員。90周年を迎えた。

Real TOPICS

■【平成24年度 募集要項】

- ◆学校見学会（本校にて午前10時～）
10月1日（土）・12月17日（土）
- ◆入試説明会（中学生・保護者対象）
11月26日（土）※本校にて午前9時30分～
- 平成24年度入試募集要項（前期）
- ◆募集学科及び定員
機械科180名 電気科90名
情報技術科90名 機械電子科90名
普通科135名
- ◆受付期間
平成24年1月26日（木）～2月2日（木）
※平日午前9時～午後4時（土日は受付いたしません。最終日は正午まで）
- ◆志願の種類
併願：併願者を対象とする。
専願：本校の教育の趣旨に照らし、特に本校で勉学する意志の強い者が対象。
- ◆考査日及び考査場所
平成24年2月10日（金）
午前8時までに本校集合
- ◆合否発表
平成24年2月13日（月）
中学校に期日指定郵便で郵送
- ◆考査方法
併願：筆記試験【国語・数学・英語】
（それぞれ50分ずつ）
専願：筆記試験【60分で国語・数学・英語】・面接
- ◆後期入試
平成24年3月22日（木）



※詳しくはHPか、本校までお問合せください。

※月刊ぶらっと 2011年10月号分（2011年9月25日発行）

人は人のために尽くすをもって本分とすべし（創立者/村野 山人）



神戸村野工業高等学校

神戸市長田区五番町8-5

TEL (078) 575-0230 FAX (078) 578-4402

